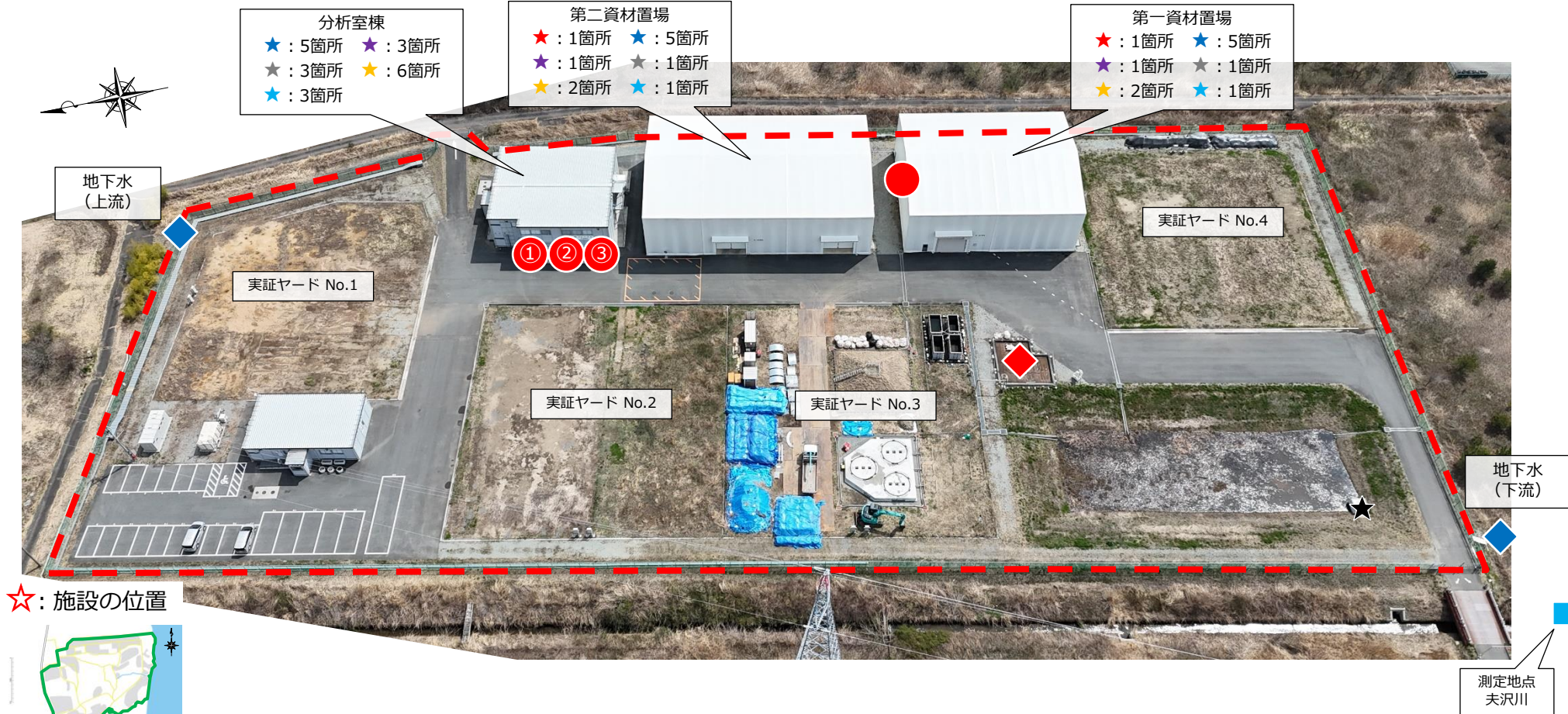


技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



【凡例】

- | | | |
|--------------------|---------------|-----------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ◆：実証試験排水の放射能濃度等 |
| ★：沈砂池からの放流水の放射能濃度等 | ■：放流先河川の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 |
| ★：空間線量率（作業環境） | ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度（床） |
| ★：表面汚染密度（壁） | ★：表面汚染密度（設備） | ---：敷地境界線 |

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/11/4	(稼働後)	31
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/11/4	(稼働後)	26

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/11/4	(稼働後)	6.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/11/4	(稼働後)	8.9

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/11/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/11/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質場	集じん機	円筒ろ紙	2025/11/7	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/11/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/11/4	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2025/11/4	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27	ND	1.2
2025/11/4	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質場	2025/11/6	(稼働後)	ND
第二異材質場	2025/11/6	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質場	東	2025/11/6	(稼働後)	0.70
	西	2025/11/6	(稼働後)	0.23
	南	2025/11/6	(稼働後)	0.56
	北	2025/11/6	(稼働後)	0.17
	中央	2025/11/6	(稼働後)	0.25
第二異材質場	東	2025/11/6	(稼働後)	0.36
	西	2025/11/6	(稼働後)	0.21
	南	2025/11/6	(稼働後)	0.21
	北	2025/11/6	(稼働後)	0.23
	中央	2025/11/6	(稼働後)	0.23
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/11/6	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2025/11/6	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2025/11/6	(稼働後)	0.10
	防護員脱衣室	2025/11/6	(稼働後)	0.09
	廊下1	2025/11/6	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質場		2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
第二異材質場		2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/11/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一異材質場		床	中央	2025/11/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/11/6	(稼働後)	ND
			西	2025/11/6	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/11/6	(稼働後)
第二異材質場		床	中央	2025/11/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/11/6	(稼働後)	ND
			西	2025/11/6	(稼働後)	ND
			設備	操作盤	2025/11/6	(稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2025/11/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/11/6	(稼働後)	ND
			西	2025/11/6	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/11/6	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2025/11/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/11/6	(稼働後)	ND
			西	2025/11/6	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/11/6	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2025/11/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/11/6	(稼働後)	ND
			西	2025/11/6	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/11/6	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/10/2	(稼働後)	20
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/10/2	(稼働後)	23

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/10/2	(稼働後)	7.8
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/10/2	(稼働後)	4.5

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質場	集じん機	円筒ろ紙	2025/10/3	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/10/3	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/10/2	1.2

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2025/10/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2025/10/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質場	2025/10/2	(稼働後)	ND
第二異材質場	2025/10/2	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質場	東	2025/10/2	(稼働後)	0.62
	西	2025/10/2	(稼働後)	0.24
	南	2025/10/2	(稼働後)	0.58
	北	2025/10/2	(稼働後)	0.18
	中央	2025/10/2	(稼働後)	0.30
第二異材質場	東	2025/10/2	(稼働後)	0.37
	西	2025/10/2	(稼働後)	0.20
	南	2025/10/2	(稼働後)	0.21
	北	2025/10/2	(稼働後)	0.24
	中央	2025/10/2	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/10/2	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2025/10/2	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2025/10/2	(稼働後)	0.11
	防護員脱衣室	2025/10/2	(稼働後)	0.09
	廊下1	2025/10/2	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質場		2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
第二異材質場		2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点				測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
				測定日					
第一異材質場				床	中央	2025/10/2	(稼働後)	ND	
				壁	東	2025/10/2	(稼働後)	ND	
					西	2025/10/2	(稼働後)	ND	
				設備	集じん機	2025/10/2	(稼働後)	ND	
第二異材質場				床	中央	2025/10/2	(稼働後)	ND	
				壁	東	2025/10/2	(稼働後)	ND	
					西	2025/10/2	(稼働後)	ND	
				設備	操作盤	2025/10/2	(稼働後)	ND	
分析室棟				床	中央	2025/10/2	(稼働後)	ND	
				一般分析第一前処理室	壁	東	2025/10/2	(稼働後)	ND
					西	2025/10/2	(稼働後)	ND	
					設備	集じん機	2025/10/2	(稼働後)	ND
				固体試料第一前処理室	床	中央	2025/10/2	(稼働後)	ND
					壁	東	2025/10/2	(稼働後)	ND
						西	2025/10/2	(稼働後)	ND
					設備	集じん機	2025/10/2	(稼働後)	ND
				固体試料第二前処理室	床	中央	2025/10/2	(稼働後)	ND
					壁	東	2025/10/2	(稼働後)	ND
						西	2025/10/2	(稼働後)	ND
					設備	集じん機	2025/10/2	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/9/2	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/9/2	(稼働後)	31

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/9/2	(稼働後)	7.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/9/2	(稼働後)	7.1

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/9/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/9/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	内筒ろ紙	2025/9/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/9/5 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	内筒ろ紙	2025/9/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/9/4 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	内筒ろ紙	2025/9/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/9/4 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	内筒ろ紙	2025/9/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/9/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/9/5	4.6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2025/9/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2025/9/2 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2025/9/5	(稼働後)	0.3
	2025/9/5	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2025/9/5 (稼働後)	0.63
	西	2025/9/5 (稼働後)	0.38
	南	2025/9/5 (稼働後)	0.58
	北	2025/9/5 (稼働後)	0.20
第二資材置場	中央	2025/9/5 (稼働後)	0.27
	東	2025/9/5 (稼働後)	0.36
	西	2025/9/5 (稼働後)	0.22
	南	2025/9/5 (稼働後)	0.21
分析室棟	北	2025/9/5 (稼働後)	0.24
	中央	2025/9/5 (稼働後)	0.22
	一般分析第一前処理室	2025/9/4 (稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2025/9/4 (稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2025/9/4 (稼働後)	0.10
	防護員脱衣室	2025/9/4 (稼働後)	0.09
	廊下1	2025/9/4 (稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ²)	Cs-137 (Bq/cm ²)
第一資材置場		2025/9/5	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2025/9/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻²≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一資材置場		床	中央	2025/9/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/9/5	(稼働後)	ND
			西	2025/9/5	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2025/9/5	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2025/9/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/9/5	(稼働後)	ND
			西	2025/9/5	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2025/9/5	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2025/9/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/9/4	(稼働後)	ND
			西	2025/9/4	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2025/9/4	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2025/9/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/9/4	(稼働後)	ND
			西	2025/9/4	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2025/9/4	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2025/9/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/9/4	(稼働後)	ND
			西	2025/9/4	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2025/9/4	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/8/5	(稼働後)	20
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/8/5	(稼働後)	32

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/8/5	(稼働後)	7.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/8/5	(稼働後)	7.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質置場	集じん機	円筒ろ紙	2025/8/6	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/8/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/8/5	1.6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2025/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2025/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質置場	2025/8/6	(稼働後)	ND
第二異材質置場	2025/8/6	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質置場	東	2025/8/6	(稼働後)	0.72
	西	2025/8/6	(稼働後)	0.25
	南	2025/8/6	(稼働後)	0.61
	北	2025/8/6	(稼働後)	0.18
	中央	2025/8/6	(稼働後)	0.28
第二異材質置場	東	2025/8/6	(稼働後)	0.38
	西	2025/8/6	(稼働後)	0.23
	南	2025/8/6	(稼働後)	0.22
	北	2025/8/6	(稼働後)	0.25
	中央	2025/8/6	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/8/5	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2025/8/5	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2025/8/5	(稼働後)	0.11
	防護員脱衣室	2025/8/5	(稼働後)	0.09
	廊下1	2025/8/5	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質置場		2025/8/6	(稼働後)	ND	ND
第二異材質置場		2025/8/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
第一異材質置場			床	中央	2025/8/6	(稼働後)	ND
			壁	東	2025/8/6	(稼働後)	ND
				西	2025/8/6	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/8/6	(稼働後)	ND
第二異材質置場			床	中央	2025/8/6	(稼働後)	ND
			壁	東	2025/8/6	(稼働後)	ND
				西	2025/8/6	(稼働後)	ND
			設備	操作盤	2025/8/6	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2025/8/5	(稼働後)	ND	
		壁	東	2025/8/5	(稼働後)	ND	
			西	2025/8/5	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2025/8/5	(稼働後)	ND	
	固体試料第一前処理室	床	中央	2025/8/5	(稼働後)	ND	
		壁	東	2025/8/5	(稼働後)	ND	
			西	2025/8/5	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2025/8/5	(稼働後)	ND	
	固体試料第二前処理室	床	中央	2025/8/5	(稼働後)	ND	
		壁	東	2025/8/5	(稼働後)	ND	
			西	2025/8/5	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2025/8/5	(稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/7/1	(稼働後)	18
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/7/1	(稼働後)	32

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/7/1	(稼働後)	6.7
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/7/1	(稼働後)	8.8

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/7/1	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/7/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質場	集じん機	円筒ろ紙	2025/7/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/7/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/7/1	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2025/7/1	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27	ND	1.2
2025/7/1	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質場	2025/7/4	(稼働後)	0.1
	2025/7/4	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質場	東	2025/7/4	(稼働後)	0.70
	西	2025/7/4	(稼働後)	0.26
	南	2025/7/4	(稼働後)	0.59
	北	2025/7/4	(稼働後)	0.18
	中央	2025/7/4	(稼働後)	0.28
第二異材質場	東	2025/7/4	(稼働後)	0.39
	西	2025/7/4	(稼働後)	0.23
	南	2025/7/4	(稼働後)	0.22
	北	2025/7/4	(稼働後)	0.24
	中央	2025/7/4	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/7/3	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2025/7/3	(稼働後)	0.13
	放射能濃度測定室	2025/7/3	(稼働後)	0.10
	防護員脱衣室	2025/7/3	(稼働後)	0.09
	廊下1	2025/7/3	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質場		2025/7/4	(稼働後)	ND	ND
第二異材質場		2025/7/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/7/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一異材質場		床	中央	2025/7/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/7/4	(稼働後)	ND
			西	2025/7/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/7/4	(稼働後)
第二異材質場		床	中央	2025/7/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/7/4	(稼働後)	ND
			西	2025/7/4	(稼働後)	ND
			設備	操作盤	2025/7/4	(稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2025/7/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/7/3	(稼働後)	ND
			西	2025/7/3	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/7/3	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2025/7/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/7/3	(稼働後)	ND
			西	2025/7/3	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/7/3	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2025/7/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/7/3	(稼働後)	ND
			西	2025/7/3	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/7/3	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/6/3	(稼働後)	23
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/6/3	(稼働後)	10

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/6/3	(稼働後)	6.6
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/6/3	(稼働後)	4.1

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/6/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/6/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材置場	集じん機	円筒ろ紙	2025/6/6	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/6/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/6/3	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2025/6/3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27	ND	1.2
2025/6/3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材置場	2025/6/6	(稼働後)	0.2
	2025/6/6	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材置場	東	2025/6/6	(稼働後)	0.67
	西	2025/6/6	(稼働後)	0.24
	南	2025/6/6	(稼働後)	0.58
	北	2025/6/6	(稼働後)	0.18
	中央	2025/6/6	(稼働後)	0.27
第二異材置場	東	2025/6/6	(稼働後)	0.38
	西	2025/6/6	(稼働後)	0.20
	南	2025/6/6	(稼働後)	0.21
	北	2025/6/6	(稼働後)	0.23
	中央	2025/6/6	(稼働後)	0.23
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/6/5	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2025/6/5	(稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2025/6/5	(稼働後)	0.09
	防護員脱衣室	2025/6/5	(稼働後)	0.09
	廊下1	2025/6/5	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材置場		2025/6/6	(稼働後)	ND	ND
第二異材置場		2025/6/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/6/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁵Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁵Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一異材置場	床	中央	2025/6/6	(稼働後)	ND
		東	2025/6/6	(稼働後)	ND
	壁	西	2025/6/6	(稼働後)	ND
		設備	2025/6/6	(稼働後)	ND
第二異材置場	床	中央	2025/6/6	(稼働後)	ND
		東	2025/6/6	(稼働後)	ND
	壁	西	2025/6/6	(稼働後)	ND
		設備	2025/6/6	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2025/6/5	(稼働後)	ND
		東	2025/6/5	(稼働後)	ND
		西	2025/6/5	(稼働後)	ND
		設備	2025/6/5	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	2025/6/5	(稼働後)	ND
		東	2025/6/5	(稼働後)	ND
		壁	2025/6/5	(稼働後)	ND
		設備	2025/6/5	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	2025/6/5	(稼働後)	ND
		東	2025/6/5	(稼働後)	ND
		西	2025/6/5	(稼働後)	ND
		設備	2025/6/5	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/5/8	(稼働後)	25
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/5/8	(稼働後)	24

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/5/8	(稼働後)	7.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/5/8	(稼働後)	9.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質場	集じん機	円筒ろ紙	2025/5/9	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2025/5/9	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/5/8	1.0

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2025/5/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2025/5/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質場	2025/5/9	(稼働後)	ND
第二異材質場	2025/5/9	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質場	東	2025/5/9	(稼働後)	0.65
	西	2025/5/9	(稼働後)	0.25
	南	2025/5/9	(稼働後)	0.61
	北	2025/5/9	(稼働後)	0.18
	中央	2025/5/9	(稼働後)	0.28
第二異材質場	東	2025/5/9	(稼働後)	0.39
	西	2025/5/9	(稼働後)	0.22
	南	2025/5/9	(稼働後)	0.22
	北	2025/5/9	(稼働後)	0.25
	中央	2025/5/9	(稼働後)	0.23
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/5/8	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2025/5/8	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2025/5/8	(稼働後)	0.09
	防護員脱衣室	2025/5/8	(稼働後)	0.08
	廊下1	2025/5/8	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質場		2025/5/9	(稼働後)	ND	ND
第二異材質場		2025/5/9	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/5/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点				測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
				測定日					
第一異材質場				床	中央	2025/5/9	(稼働後)	ND	
				壁	東	2025/5/9	(稼働後)	ND	
					西	2025/5/9	(稼働後)	ND	
					設備	集じん機	2025/5/9	(稼働後)	ND
第二異材質場				床	中央	2025/5/9	(稼働後)	ND	
				壁	東	2025/5/9	(稼働後)	ND	
					西	2025/5/9	(稼働後)	ND	
					設備	操作盤	2025/5/9	(稼働後)	ND
分析室棟				床	中央	2025/5/8	(稼働後)	ND	
				壁	東	2025/5/8	(稼働後)	ND	
					西	2025/5/8	(稼働後)	ND	
					設備	集じん機	2025/5/8	(稼働後)	ND
				固体試料第一前処理室	床	中央	2025/5/8	(稼働後)	ND
					壁	東	2025/5/8	(稼働後)	ND
						西	2025/5/8	(稼働後)	ND
						設備	集じん機	2025/5/8	(稼働後)
				固体試料第二前処理室	床	中央	2025/5/8	(稼働後)	ND
					壁	東	2025/5/8	(稼働後)	ND
						西	2025/5/8	(稼働後)	ND
						設備	集じん機	2025/5/8	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.19 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/4/3	(稼働後)	23
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/4/3	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/4/3	(稼働後)	8.7
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/4/3	(稼働後)	7.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/4/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/4/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2025/4/11	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/4/11	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日
2025/4/3	1.1

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	(稼働後)	ND	ND
2025/4/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2019/9/27	(稼働前)	ND
2019/9/27	(稼働前)	1.2
2025/4/3	(稼働後)	ND
2025/4/3	(稼働後)	1.3

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2025/4/11	(稼働後)	0.2
第二資材置場	2025/4/11	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
第一資材置場	東	2025/4/11	(稼働後)	0.71
	西	2025/4/11	(稼働後)	0.25
	南	2025/4/11	(稼働後)	0.59
	北	2025/4/11	(稼働後)	0.18
第二資材置場	中央	2025/4/11	(稼働後)	0.28
	東	2025/4/11	(稼働後)	0.39
	西	2025/4/11	(稼働後)	0.23
	南	2025/4/11	(稼働後)	0.23
分析室棟	北	2025/4/11	(稼働後)	0.25
	中央	2025/4/11	(稼働後)	0.25
	一般分析第一前処理室	2025/4/10	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2025/4/10	(稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2025/4/10	(稼働後)	0.10
	防護具脱衣室	2025/4/10	(稼働後)	0.08
廊下1	廊下1	2025/4/10	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		測定日		ND	ND
第二資材置場		2025/4/11	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
		2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
		2025/4/10	(稼働後)	ND	ND
		2025/4/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
			測定日			
第一資材置場		床	中央	2025/4/11	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/4/11	(稼働後)	ND
			西	2025/4/11	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/4/11	(稼働後)
第二資材置場		床	中央	2025/4/11	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/4/11	(稼働後)	ND
			西	2025/4/11	(稼働後)	ND
			設備	操作盤	2025/4/11	(稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2025/4/10	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/4/10	(稼働後)	ND
			西	2025/4/10	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/4/10	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2025/4/10	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/4/10	(稼働後)	ND
			西	2025/4/10	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/4/10	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2025/4/10	(稼働後)	ND
		壁	東	2025/4/10	(稼働後)	ND
			西	2025/4/10	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/4/10	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²